



2027年国際園芸博覧会
公式マスコットキャラクター
トゥンクトゥンク

令和 8 年 9 月 1 日
国土交通省関東地方整備局
大宮国道事務所

地域と協働した道路空間管理を推進します

～深谷市・ボランティアサポート団体と連携した仲町歩道橋での新たな取組を実施～

大宮国道事務所は、地域の皆様とともに道路空間を良好に保つ新たな取組として、国道 17 号仲町歩道橋において、深谷市とボランティア・サポート・プログラムの実施団体と連携した道路愛護活動を実施します。

○国道 17 号仲町歩道橋は、昭和 42 年の架設から約 60 年が経過しており、令和 7 年度から実施してきた老朽化部材の補修工事が、令和 8 年 8 月末に完了しました。

○歩道橋補修完了後は深谷市及びボランティアサポート団体による日常的な清掃活動等への協力を予定しております。

○道路管理者による施設の維持管理に加え、深谷市及び地域のボランティア団体が横断歩道橋の状態を日常的に把握することで、横断歩道橋をきれいに保つ取組として紹介します。

※詳細は別添 1、別添 2 をご覧ください。

< 発表記者クラブ >

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ 熊谷記者クラブ

< 問い合わせ先 >

関東地方整備局 大宮国道事務所

電話：048-669-1200（代表） メールアドレス：ktr-saitama-mainte@mlit.go.jp

副所長（技） 児玉（こだま）（内線：205）

管理第二課 保全対策官 山崎（やまさき）（内線：406）

別添 1 地域と協働した道路空間管理の概要

大宮国道事務所は、地域の皆様とともに道路空間を守り育てる取組として、深谷市及びボランティア・サポート・プログラムの実施団体と連携した道路愛護活動を実施します。

この取組は、深谷市役所前の国道17号仲町歩道橋の補修工事完了を契機として実施するものであり、道路管理者による施設の維持管理に加え、深谷市及び地域のボランティア団体が横断歩道橋の日常的な清掃等を実施し、横断歩道橋の状態を日常的に把握することで、緊急性の高い損傷に早期に気づくことができ、横断歩道橋をきれいに保つ活動に取り組むものです。

< ボランティア・サポート・プログラム実施団体の概要 >

団体名称 : 市民ガーデニングボランティア

活動経緯 : 平成18年 ボランティア・サポート・プログラムの実施団体に登録
国道17号の深谷市本住町1丁目～仲町2丁目の歩道及び
緑地の美化清掃を実施

令和8年9月 仲町歩道橋を活動エリアに追加
横断歩道橋の清掃や見守りの活動を新たに行う。

< ボランティア・サポート・プログラムの概要 >

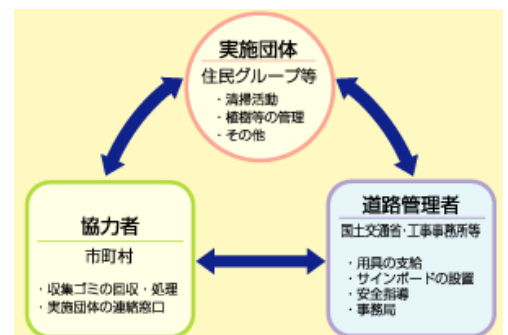
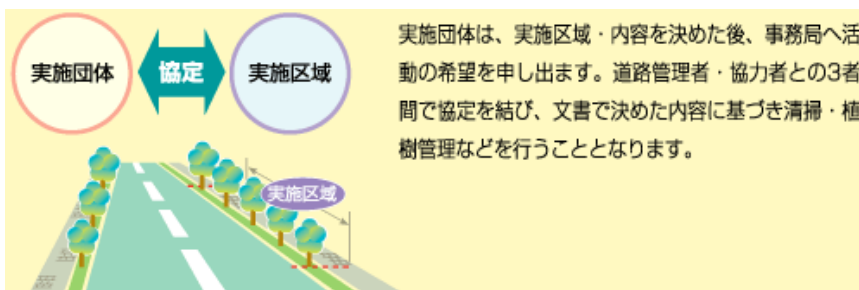
(関東地方整備局 HP 参照) ボランティア・サポート・プログラム

<https://www.ktr.mlit.go.jp/road/chiiki/index00000002.html>



二次元バーコード

地域や企業の皆さんに道路の美化清掃に参加していただき、
皆さんと共に快適な道づくりを進めます。



別添 2 国道 17 号 仲町歩道橋の補修工事概要

仲町歩道橋は昭和 42 年に架設、深谷小学校の通学路にも指定され、地域の皆様に長年利用されてきた施設です。今回の補修では、老朽化した部材の補修及び塗装更新を実施するとともに、深谷市が進める景観形成との調和にも配慮しました。

< 仲町歩道橋の施設概要 >

架設年次 : 昭和 42 年 (1967 年) 59 年経過

定期点検 : 判定区分Ⅲ (令和 7 年度)

補修工事 : 老朽化部材の補修及び塗装更新

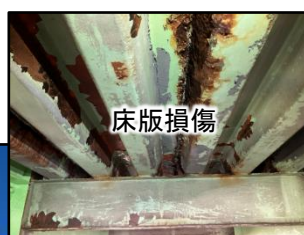
< 位置図 >



出典) 国土地理院地図を加工して使用

< 写真 >

補修工事前



補修工事後

